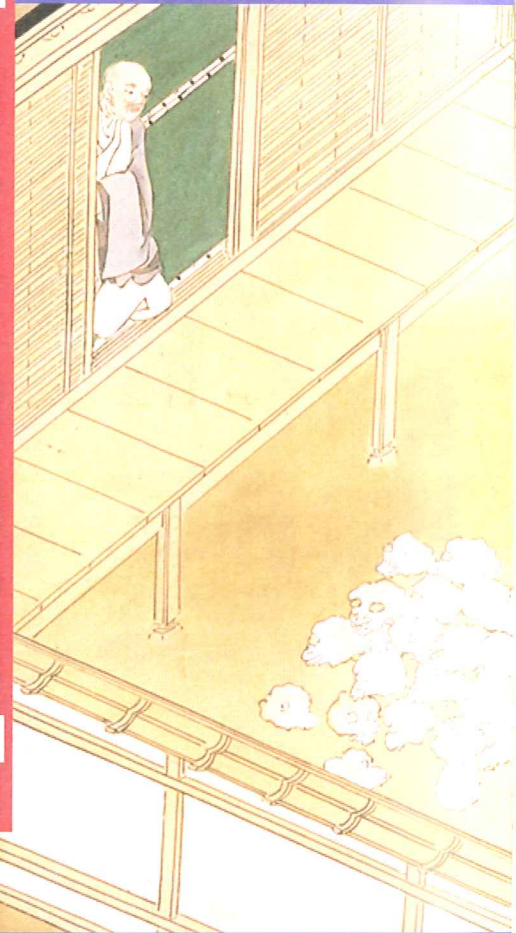




平家物語絵巻 巻第10下 藤戸(7)〈部分〉 江戸時代



平家物語絵巻 巻第5上 物怪の事(2)〈部分〉 江戸時代

# 平家物語

## 平家物語絵巻の世界

平成24年8月3日(金) ↓ 9月30日(日)

◎開館時間 9時↓17時(入館受付は16時30分まで)

◎休館日 月曜日(祝日の場合は翌日休館)

◎入場料 一般500円、高校生300円、小・中学生無料

友の会会員、障害者手帳提示の方、付添者 無料  
団体(20名様以上)、シルバーカードご提示の方2割引

◎主催 財団法人 林原美術館 山陽新聞社

◎後援 岡山県郷土文化財団、NHK岡山放送局、RSK山陽放送

◎ギャラリートーク

会期中の土曜日 14時〜

\*9月8日はスペシャルギャラリートークを行います。

◎ワークショップ「かぶとをかぶろう!」(要事前申込)

日時 8月10日(金) 13時30分〜15時 募集人数 25名

会場 当館ロビー 会費 無料(ただし入館料は別途必要)

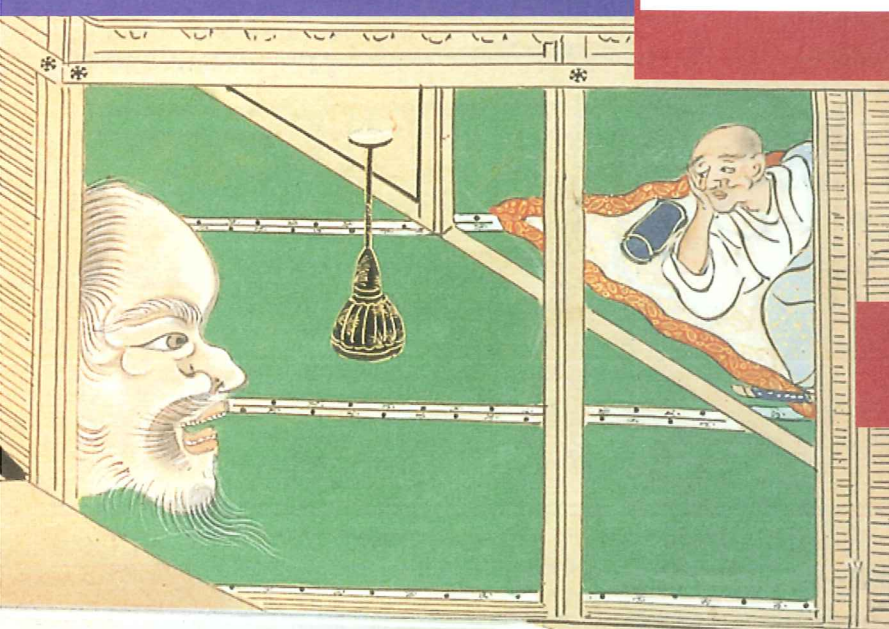
◎呈茶席開設

会期中の土曜日・日曜日 10時〜15時 お茶券500円

呈茶席担当 (社)茶道裏千家淡交会岡山支部 龍門宗江先生

### 林原美術館

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15  
TEL 086-223-1733 FAX 086-226-3089  
<http://www.hayashibara-museumofart.jp>





平家物語絵巻はなんと長さが約940メートル、実に705場面！



平家物語 江戸時代



十六 江戸時代



宇治川先陣争図小柄 江戸時代

# 平清盛

平家物語絵巻の世界

武家として初めて太政大臣にのぼった平清盛と、その一族の栄枯盛衰を描いた『平家物語』は、日本で最も親しまれている物語の一つです。琵琶法師たちによって語り継がれた『平家物語』は、江戸時代になると流布本が定着し、それを底本として壮大な絵巻物が制作されるようになります。

それらの中で代表的な作品が、当館所蔵の「平家物語絵巻」(越前松平家伝来、全36巻)です。土佐左助によって描かれたと伝えられる本絵巻は、本紙の長さが約940メートル、実に705場面を描いており、日本で唯一、『平家物語』の全文章を納めた「平家物語絵巻」として知られています。

本展では会期を前半(～9月2日)と後半(9月4日～)に分け、36巻全てを展示します。中でも「平家物語絵巻」に描かれた平清盛の姿を中心に、平家が我が世の春を謳歌した都の華やかな様子や、源頼朝や弟の義経を中心とした源平の勇壮な合戦の場面、壇の浦で平家一族が迎える悲劇の最期など、平家が栄華をきわめてから滅亡にいたるまでを振り返ります。あわせて岡山藩主池田家に伝来した『平家物語』(12冊)や、『平家物語』を題材として制作された能面や刀装具などの工芸品も展示します。本展を通じて、人々を魅了してやまない『平家物語』の世界に思いをほせていただきたいと思います。



橋合戦図屏風(部分) 江戸時代



## 林原美術館

HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 お問い合わせ TEL 086-223-1733  
美術館ウェブサイト <http://www.hayashibara-museumofart.jp>  
\*車椅子対応の設備あります。

### 【交通案内】

- ◎JR 岡山駅から徒歩 25分
- ◎岡電バス/岡電高屋行 県庁前下車徒歩 3分
- ◎宇野バス/瀬戸駅前・四御神行 県庁前下車徒歩 3分
- ◎路面電車/東山行「県庁通り」下車徒歩 7分



### 〈次回展覧会のご案内〉

特別企画展「能のいでたち—備前池田家伝来能装束の世界—」  
平成24年10月12日(金)～11月25日(日)

能は、室町時代に世阿弥によって大成され、江戸時代には武家の式楽となりました。岡山藩の歴代藩主は、能を愛好したことで知られており、その膨大なコレクションの中には、古くは桃山時代に制作された装束や面も含まれています。池田家伝来の能装束や面を展覧し、あらためて能の魅力を探ります。